

令和 4 年度－第 61 号

汚 水 枳 設 置 工 事 （ そ の 2 ）

おいらせ下前田 地内（百石第三処理分区）

管番号

数 量 計 算 書

青 森 県 お い ら せ 町

管 渠 土 工 計 算 書 (硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管)

管内径	200	VU	管外径	216	mm
-----	-----	----	-----	-----	----

[illegible]

機 械 掘 削	$H = (A - B) \times F \times G$
管 體 延 長	$J = G - I$
砂 基 礎 斷 面 積	$K = E \times F - \pi/4 \times 0.216^2$
購 入 土 機 械 斷 面 積	$L = (A - D - E) \times F$

砂	基	礎	$M = J \times K$
購入土機械埋戻			$N = G \times L$
残土	発生土		$O = H$

水替日数集計表

水 替 日 数	軽 量 鋼 矢 板 土 留							備 考
	H=1. 50m	H=2. 00m	H=2. 50m	H=3. 00m	H=3. 50m	H=3. 80m		
	日	日	日	日	日	日		
塩ビ管 本管 φ 200（立坑工）						15		
合 計						15		

0号マンホール数量計算書

[illegible]

0 号 底 部 工

マンホール種類	マンホール番号	マンホール深 (m)	基 礎 砕 石 (m2) 最大粒径40mm以下	インバートコンクリート (m3) 18-8-40	モルタル上塗り工 (m2) t = 2 cm
0号	新設①	2.50	0.709	0.059	0.527
0号	新設②	2.50	0.709	0.059	0.527
0号	新設③	2.50	0.709	0.059	0.527
合 計			2.127	0.177	1.581

インバートコンクリート

- ① $\pi/4 \times 0.75^2 \times 0.160 - \pi/4 \times 0.20^2/2 \times 0.75$ = 0.059 m3 (一方流入)
- ② $\pi/4 \times 0.75^2 \times 0.160 - \pi/4 \times 0.20^2/2 \times 0.75 - \pi/4 \times 0.20^2/2 \times 0.275$ = 0.055 m3 (二方流入)
- ③ $\pi/4 \times 0.75^2 \times 0.160 - \pi/4 \times 0.20^2/2 \times 0.75 - \pi/4 \times 0.20^2/2 \times 0.550$ = 0.050 m3 (三方流入)

基礎砕石 t=20cm

0号 $\pi/4 \times 0.95^2$ = 0.709 m2

モルタル上塗り工

- ① $\pi/4 \times 0.75^2 - 0.75 \times 0.20 + \pi \times 0.20 \times 0.75/2$ = 0.527 m2 (一方流入)
- ② $\pi/4 \times 0.75^2 - 0.75 \times 0.20 - 0.275 \times 0.20 + \pi \times 0.20 \times 0.75/2 + \pi \times 0.20 \times 0.275/2$ = 0.559 m2 (二方流入)
- ③ $\pi/4 \times 0.75^2 - 0.75 \times 0.20 - 0.550 \times 0.20 + \pi \times 0.20 \times 0.75/2 + \pi \times 0.20 \times 0.550/2$ = 0.590 m2 (三方流入)

推進工数量集計表

汚水桝設置工事（その2）

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
低耐荷力方式 圧入工工程推進工	スパイラル継手 付直管	管体延長 φ150	m	45.00		仮 設 備 工 (小口径)	坑口工	φ 200	箇所		
		φ 150 L=1.00m	本	45.00							
		φ 200 L=2.00m	本				既設マンホール 坑口工	φ 200	箇所		
							立坑基礎工	コンクリート t=15cm	m ³		
								砕石基礎 t=20cm 最大粒径40mm（規格外）	m ²		
	誘導管推進工	φ 200	m	45.00			鏡切り工	φ 200 1.2m/箇所	箇所		
	硬質塩化ビニル管 推進工	φ 200	m	45.00			推進設備工	設置・撤去	箇所	3.00	
							推進設備据換工	方向転換	箇所		
	スクリーンコンベヤ類 撤去工	φ 200	m	45.00			安全待避設備	設置・撤去	箇所		
	発生土処理	4 t DT	m ³	0.96		立 坑 工	管路土工	掘削土量	m ³	39.6	
								埋戻土量	m ³	35.4	
								発生土	m ³	39.6	

推 進 工 数 量 計 算 書 (低耐荷力方式・圧入方式二工程式)

汚水樹設置工事 (その2)

路線 番号	区間長	管径	管体延長	推進管材料			誘導管 推進工	硬質塩化 ビニル管 推進工	スクレー コンバ`ヤ類 撤去工	発生土処分工		仮設備工						立坑土量							備 考
				スパイラル継手付直管						坑口工	既設 マンホール 坑口工	鏡切り工	推進 設備工	推進設備 据換工	安全待避 設備	平均 掘削深	平均 掘削幅	掘削延長	掘削土量	マンホール 種別	埋戻土量	発生土			
	L=1.00	L=2.00		管外径	土量																				
	m	mm	m	本	本					m	m	m	m	m³	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m	m	m	m³	
新設①	15.00	φ150	15.000	15			15.00	15.00	15.00	0.165	0.32				1			2.200	3.000	2.000	13.20	0号	11.80	13.20	
新設②	15.00	φ150	15.000	15			15.00	15.00	15.00	0.165	0.32				1			2.200	3.000	2.000	13.20	0号	11.80	13.20	
新設③	15.00	φ150	15.000	15			15.00	15.00	15.00	0.165	0.32				1			2.200	3.000	2.000	13.20	0号	11.80	13.20	
合 計		45.00		45.00	45.00		45.00	45.00	45.00		0.96				3.00						39.60		35.40	39.60	

土留工供用日数集計表

建込み簡易土留供用日数	建 込 み 簡 易 土 留							備 考
	H=1.50m	H=2.00m	H=2.50m	H=3.00m	H=3.50m	H=4.00m	H=4.50m	
	日	日	日	日	日	日	日	
推進用立坑工			15					
合 計			15					

水替日数集計表

水 替 日 数	建 込 み 簡 易 土 留							備 考
	H=1.50m	H=2.00m	H=2.50m	H=3.00m	H=3.50m	H=4.00m	H=4.50m	
	日	日	日	日	日	日	日	
推進用立坑工			15					
合 計			15					

建込み簡易土留 H=2.50 バックホウ0.20m3級
立坑工

項 目	計 算 式
	掘削幅= 0.90 m 平均掘削深= 0.00 m
1. 建 込 み 簡 易 土 留 工 延 長	0.00 m
2. 1 ス パ ン の 施 工 延 長	30.00 m
3. 3 0 m 当 り の 掘 削 土 量	0.00 × 30.00 / 0.00 機 械 掘 削 0.00 m ³
4. 3 0 m 当 り の 埋 戻 土 量	0.00 × 30.00 / 0.00 砂 基 礎 0.00 m ³ 0.00 × 30.00 / 0.00 機 械 埋 戻 0.00 m ³
5. 3 0 m 当 り の 掘 削 建 込 日 数 (A)	$\frac{H \times W \times L}{D} + (h \times \frac{L}{10}) \times \frac{1}{T}$ $= \frac{0.00 \times 0.90 \times 30.00}{43} + (1.8 \times \frac{30.00}{10}) \times \frac{1}{6.2} = 0.0 \text{ 日}$
6. 基 礎 工 (B)	0.00 m ³ ÷ 33 m ³ /日 = 0.0 日 0.0 日
7. 管 布 設 日 数 (C)	0.00 m ÷ 50 m/日 = 0.0 日 0.0 日
8. 機 械 埋 戻 日 数 (D)	0.00 m ³ ÷ 33 m ³ /日 = 0.0 日 0.0 日

施 工 日 数 全 体 3 (箇所) × 5 日 = 15 日

水 替 日 数 全 体 3 (箇所) × 5 日 = 15 日

路面復旧数量集計表 (乗入2種・3種)

舗装復旧		計 算 式		舗装復旧		計 算 式	
1. 舗装破碎工(当初)				3. 舗装破碎工(影響部)			
切 断 工	t=20cm以下	本 管 部 取 付 管 部		切 断 工	t=20cm以下	本 管 部 取 付 管 部	
		24.00 +	24.00 m			33.60 +	33.60 m
		計	24.00 m			計	33.60 m
破 碎 工	t= 5cm	9.00 +		破 碎 工	t= 5cm	30.78 +	
		9.00 m2	9.00 m2			30.78 m2	30.78 m2
		計	9.00 m2			計	30.78 m2
ガ ラ 処 分 工	t= 5cm	0.45 +		ガ ラ 処 分 工	t= 5cm	1.54 +	
		0.45 m3	0.45 m3			1.54 m3	1.54 m3
		計	0.45 m3			計	1.54 m3
2. 仮復旧工				4. 舗装工(本復旧)			
下 層 路 盤 工	t= 30cm	9.00 +		表 層 工	t= 5cm	39.78 +	
		9.00 m2	9.00 m2			39.78 m2	39.78 m2
		計	9.00 m2			計	39.78 m2
上 層 路 盤 工	t= 12cm	下 層 路 盤 と 同 じ					
表 層 工	t= 3cm	下 層 路 盤 と 同 じ					
破 碎 工	t= 3cm	下 層 路 盤 と 同 じ					
ガ ラ 処 分 工	t= 3cm	0.27 +				0.27 +	
		0.27 m3	0.27 m3			0.27 m3	0.27 m3
		計	0.27 m3			計	0.27 m3
掘 削 工	t= 2cm	0.18 +				0.18 +	
		0.18 m3	0.18 m3			0.18 m3	0.18 m3
		計	0.18 m3			計	0.18 m3
残 土 処 分 工	t= 2cm	0.18 +				0.18 +	
		0.18 m3	0.18 m3			0.18 m3	0.18 m3
		計	0.18 m3			計	0.18 m3

舗装復旧工数量計算書（本管）

乗入2種・3種

1

路線 番号	人孔番号	掘削 延長	掘削幅	当 初					仮 復 旧、影 響 部								
	上流側 下流側			舗装版 切 断	舗装版 破碎工	舗装版厚	ガラ処分	舗装面積	影響幅	本復旧幅	舗装版 切 断	舗装版破碎工		ガラ処分		残土処分	
												仮復旧部	影響部	仮復旧部 t=3cm	影響部 t=5cm	仮復旧部 t=2cm	影響部
単位		m	m	m	m2	m	m3	m2	m	m	m	m2	m2	m3	m3	m3	m3
新設①	新設①	3.00	1.00	8.00	3.00	0.05	0.15	3.00	0.20	3.70	10.80	3.00	9.58	0.09	0.48	0.06	
	既設①																
新設②	新設②	3.00	1.00	8.00	3.00	0.05	0.15	3.00	0.20	4.00	11.40	3.00	10.60	0.09	0.53	0.06	
	既設②																
新設③	新設③	3.00	1.00	8.00	3.00	0.05	0.15	3.00	0.20	4.00	11.40	3.00	10.60	0.09	0.53	0.06	
	既設③																
合 計		9.00		24.00	9.00		0.45	9.00			33.60	9.00	30.78	0.27	1.54	0.18	

舗装復旧工数量計算書（本管）

乗入2種・3種

2

[illegible]

交通誘導員集計表

	人数（人）	施工日数（日）	人日
交通誘導警備員B	2	15	30